

パホル大統領就任式典への出席

12月23日(土)、福田大使夫妻は、大統領府におけるパホル大統領(H.E. Mr Borut Pahor)の就任式典に出席し、大使よりパホル大統領に対して、天皇陛下の御祝電を伝達しました。

一般市民向けに開催された同就任式典では、冒頭、大統領府正面玄関前の通りにおいて、パホル大統領は儀仗隊による栄誉礼を受けた後、待ち受ける多くの市民と親しく言葉を交わしながら、新大統領として大統領府に入りました。式典会場となった大統領府内クリスタル・ホールでは、パホル大統領がスピーチした後、福田大使よりパホル大統領に対して天皇陛下からの御祝電の伝達が執り行われました(御祝電そのものは非公開です)。最後に、本使夫妻は、ほかの参加者の皆さんとともに、2017年ユーロビジョンコンテストのコーラス部門で優勝(Eurovision Choir Of The Year 2017)を果たした「Carmen Manet(カルメン・マネット)」グループによる合唱を鑑賞しました。

パホル大統領は、スピーチにて、多くの子供達を含め大統領府へ集まった市民に対して歓迎の意を表するとともに、「自分は、国民によって選ばれた大統領として就任日に大統領府を一般公開し、国民の皆様を歓迎することを決定した」と述べ、また、「本日は、日本国大使による天皇陛下からの御祝電を頂く儀式を含む格式高い式典であり、合唱団による文化プログラムを堪能して頂きたい。大切な家族や友人に囲まれ、良いクリスマスと新年を過ごされるよう祈念する。」と挨拶しました。

福田大使は、「この度は、貴大統領就任式典にご招待頂き、天皇陛下の御祝意をこのような形にて貴大統領閣下に直接お伝え出来ることは誠に光栄です。また、実に誇らしくかつ喜ばしいことに、本日23日は、正に我が国天皇陛下の御誕生日その日であり、貴大統領就任への御祝意が弥増すことと存じ、心よりお祝い申し上げる次第です。今後とも、貴大統領のリーダーシップの下、国民の皆様と共にスロベニア国が繁栄し続けることを祈念します」と祝辞を述べました。

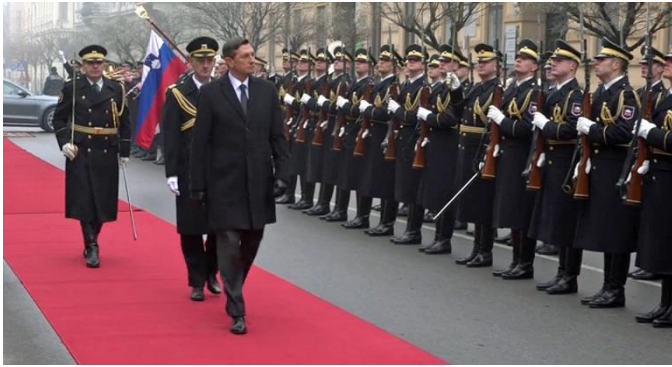
パホル大統領の任期は、本23日から2022年12月22日までの5年間で。



(Photo: Bor Slana/STA)



(Photo: Embassy of Japan)



(Photo: from RTV website)